

2012年3月期 第1四半期決算説明会

2011年8月22日
フタバ産業株式会社
(#7241)

1. 2012年3月期 第1四半期決算概況【連結・個別】

2. 2012年3月期 通期業績見通し【連結・個別】

3. 海外現地統括会社の設立および新生産拠点の設立

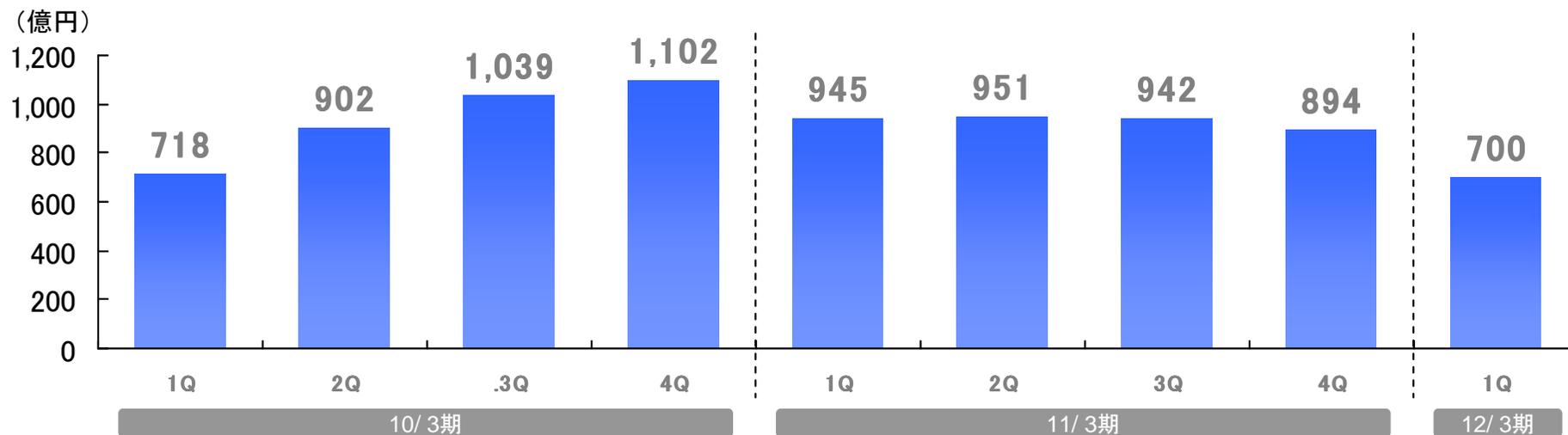
金額単位：億円

	12/3期 1Q('11/4-6)	11/3期 1Q('10/4-6)	対前年同期比	
			増減	増減率
売上高	700	945	▲244	▲25.9%
営業利益	▲12	28	▲40	—
経常利益	▲18	10	▲28	—
税金等調整前 四半期純利益	▲18	3	▲21	—
四半期純利益	▲28	▲7	▲20	—
為替レート (1ドル)	81円	92円	11円の円高	

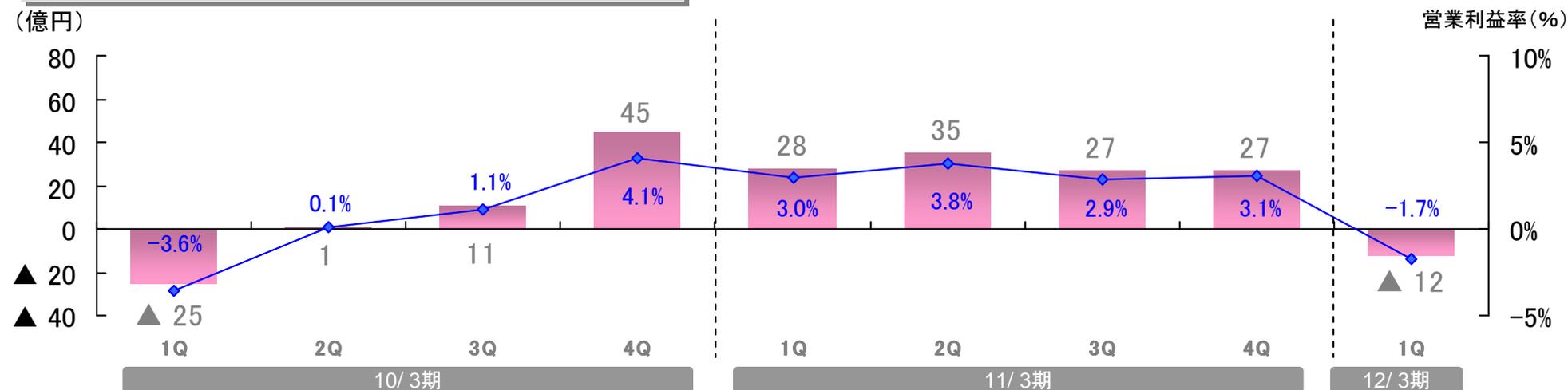
〈連結〉四半期別売上高と営業利益の推移

金額単位：億円

◆ 四半期毎の売上高推移

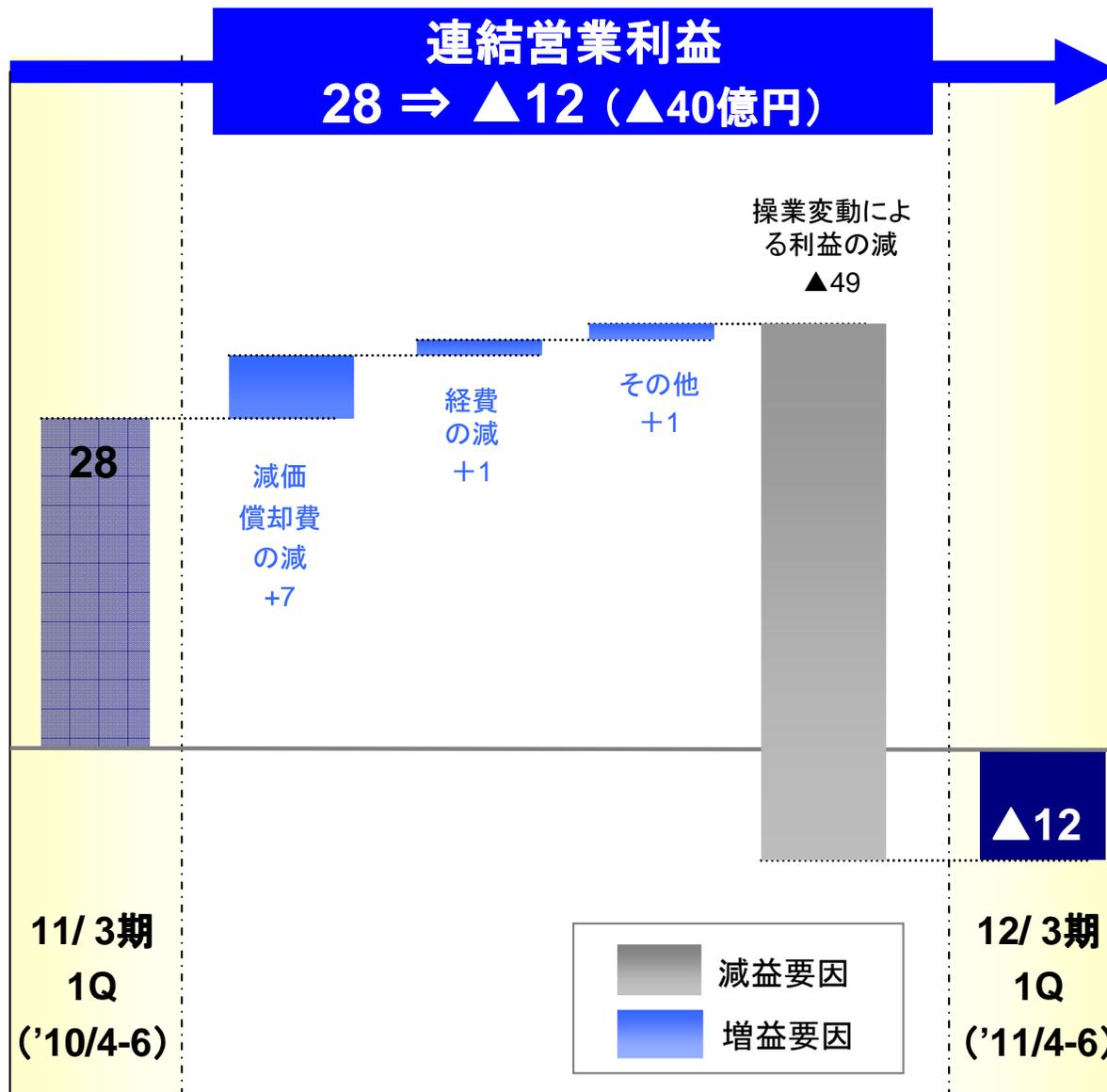


◆ 四半期毎の営業利益推移



〈ドル/円〉	97	95	94	92	92	88	86	85	81
〈ユーロ/円〉	121	127	129	130	125	121	117	116	115

金額単位：億円



【増益要因】

減価償却費の減	+7億円
経費の減	+1億円
その他	+1億円

増益要因合計 +9億円

【減益要因】

操業変動による利益の減	▲49億円
-------------	-------

減益要因合計 ▲49億円

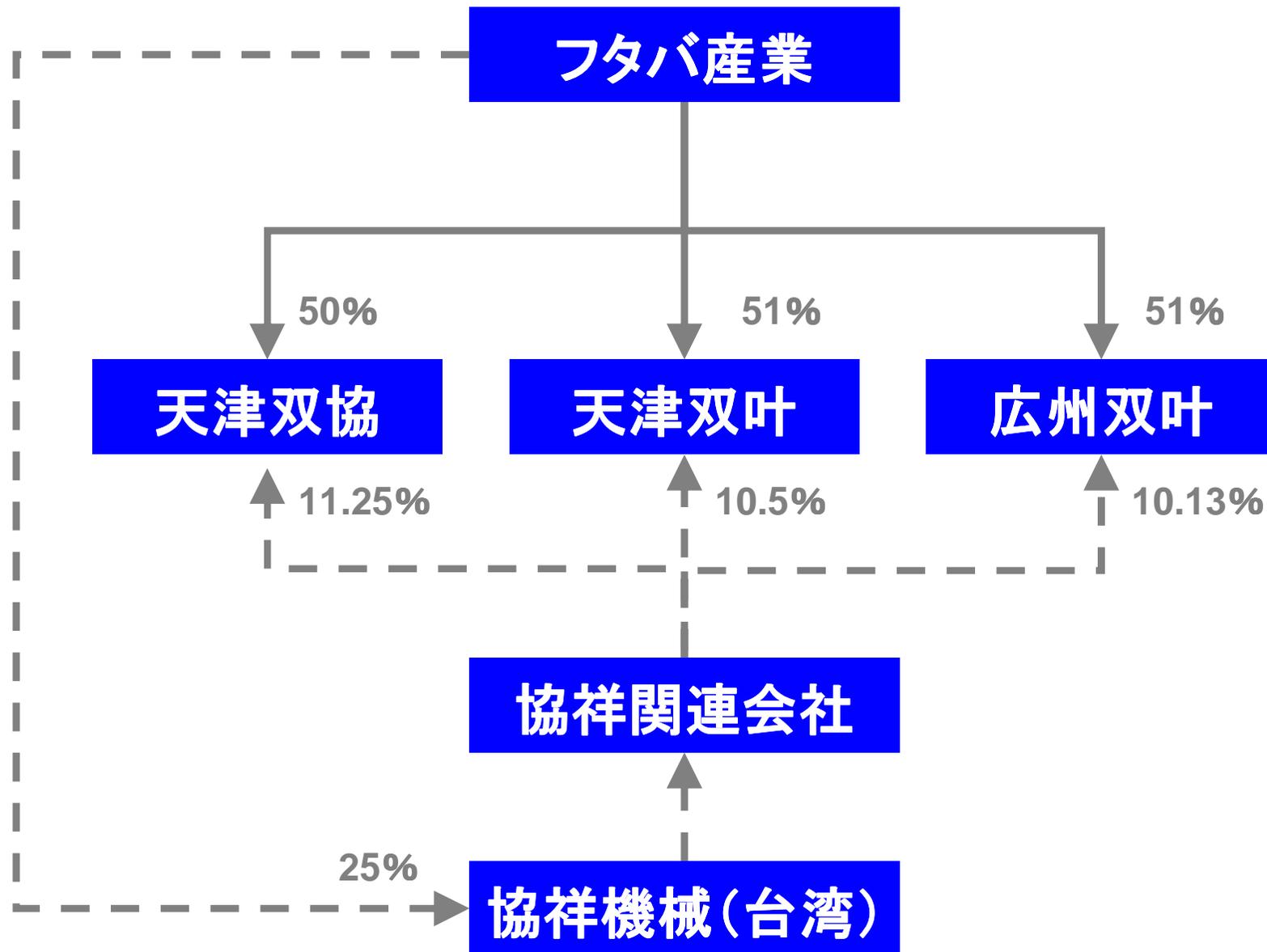


▲40億円の減益

◇今期より協祥機械(台湾)への持分法を適用による影響額 +88百万円

金額単位:百万円

	持分法適用後	持分法適用前	増減	備考
営業利益	▲1,224	▲1,224	—	
営業外収支	▲579	▲549	▲30	協祥機械の持分法適用の影響
経常利益	▲1,804	▲1,774	▲30	
特別収支	—	—	—	
税金等調整前 四半期純利益	▲1,804	▲1,774	▲30	
法人税等(▲)	526	526	—	
少数株主持分利益(▲)	488	606	▲118	協祥機械の間接所有分の影響
四半期純利益	▲2,818	▲2,906	88	



〈連結〉地域別売上高と営業利益

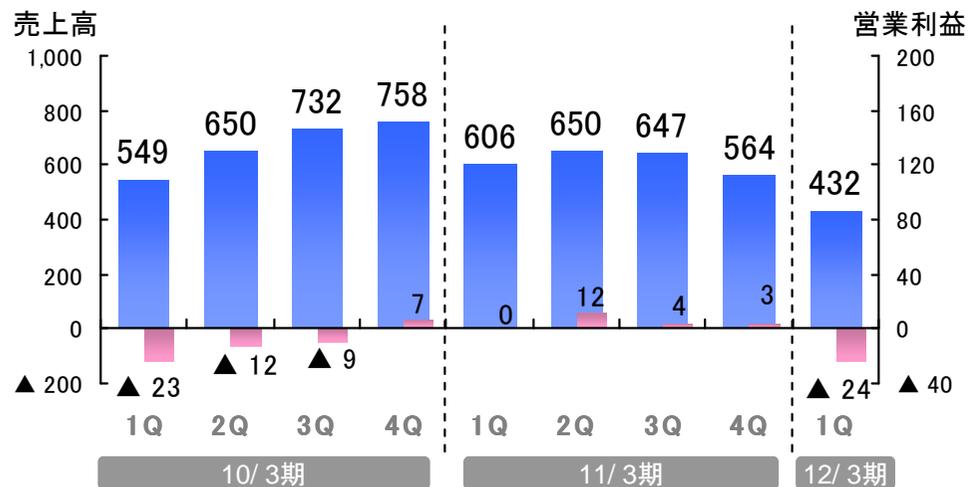
金額単位：億円

		12/3期	11/3期	対前年同期比	
		1Q('11/4-6)	1Q('10/4-6)	増減	増減率
日本	売上高	432	606	▲174	▲28.7%
	営業利益	▲24	0	▲24	—
北米	売上高	67	126	▲58	▲46.5%
	営業利益	▲6	6	▲12	—
欧州	売上高	64	71	▲7	▲9.9%
	営業利益	2	3	▲0	▲23.5%
アジア	売上高	154	162	▲7	▲4.7%
	営業利益	15	17	▲2	▲15.0%
連結調整	売上高	▲19	▲22	3	—
	営業利益	0	0	0	—
合計	売上高	700	945	▲244	▲25.9%
	営業利益	▲12	28	▲40	—

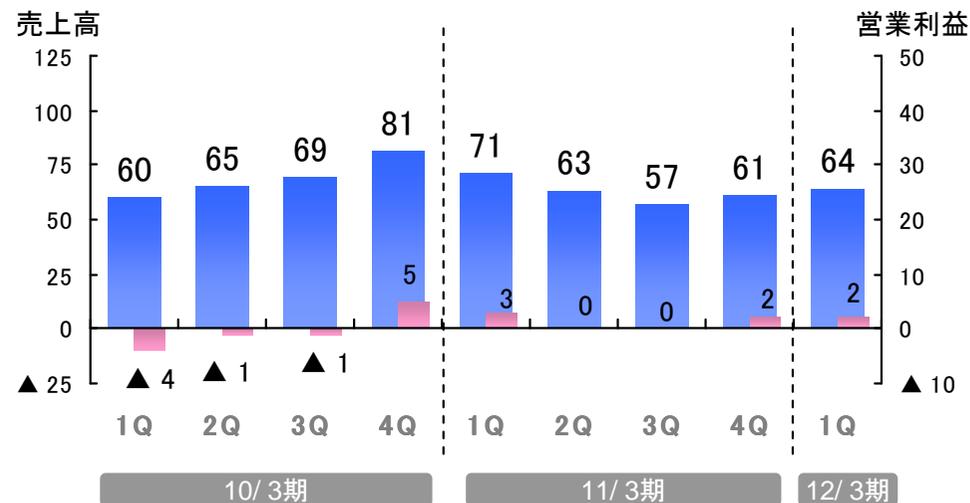
〈連結〉地域別四半期業績推移

金額単位:億円

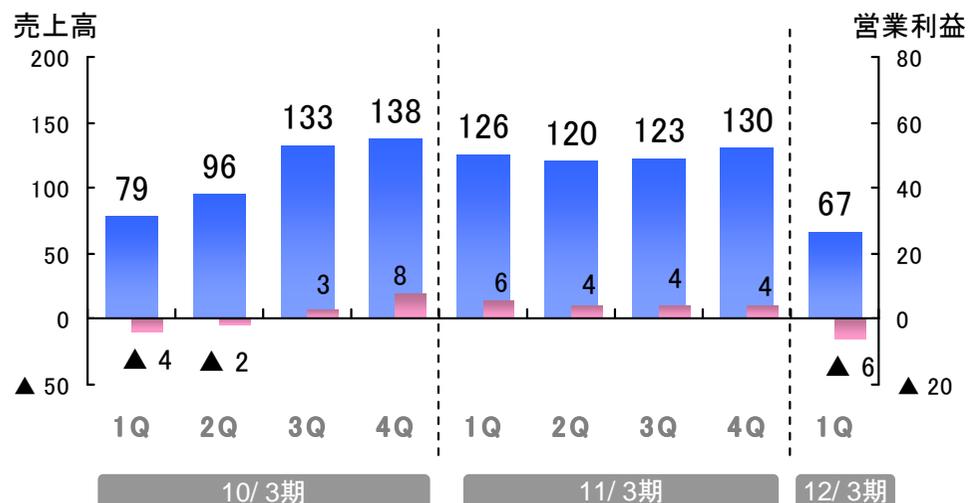
日本



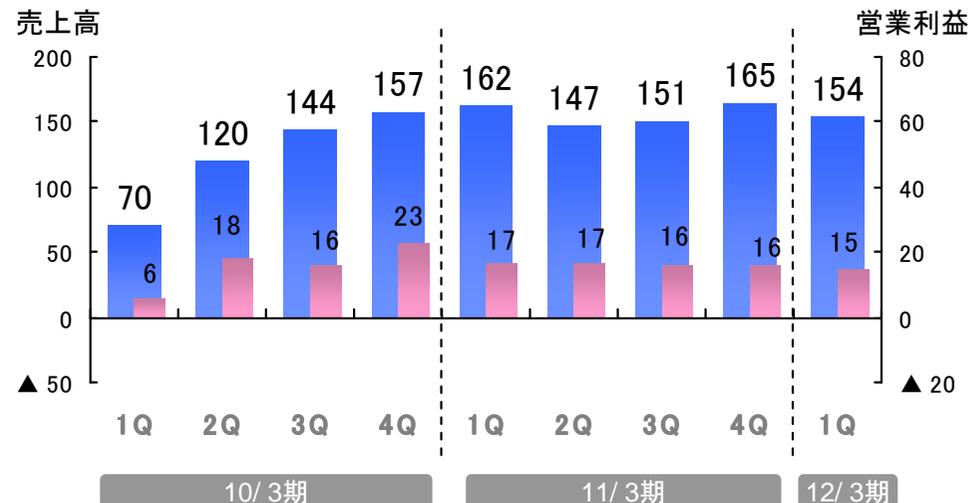
欧州



北米



アジア



金額単位：億円

	12/3期 1Q('11/4-6)	11/3期 1Q('10/4-6)	対前年同期比	
			増減	増減率
※トヨタグループ	463	694	▲231	▲33.3%
スズキ	95	104	▲8	▲8.1%
三菱自動車	73	71	1	2.4%
※日産グループ	10	9	1	11.7%
本田技研	7	12	▲4	▲38.6%
富士ゼロックス	17	21	▲3	▲18.2%
その他	33	33	0	0.7%
合計	700	945	▲244	▲25.9%

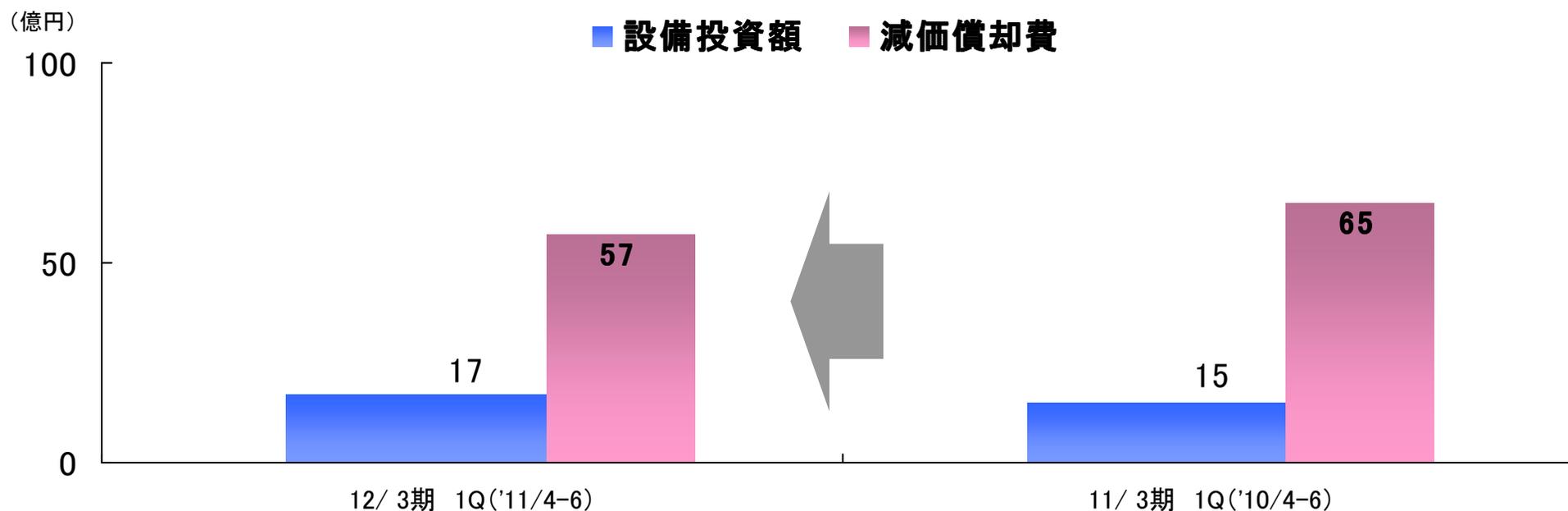
※1 トヨタグループには、ダイハツ、トヨタ車体、関東自動車、日野自動車等を含む。

※2 日産グループには、日産車体を含む。

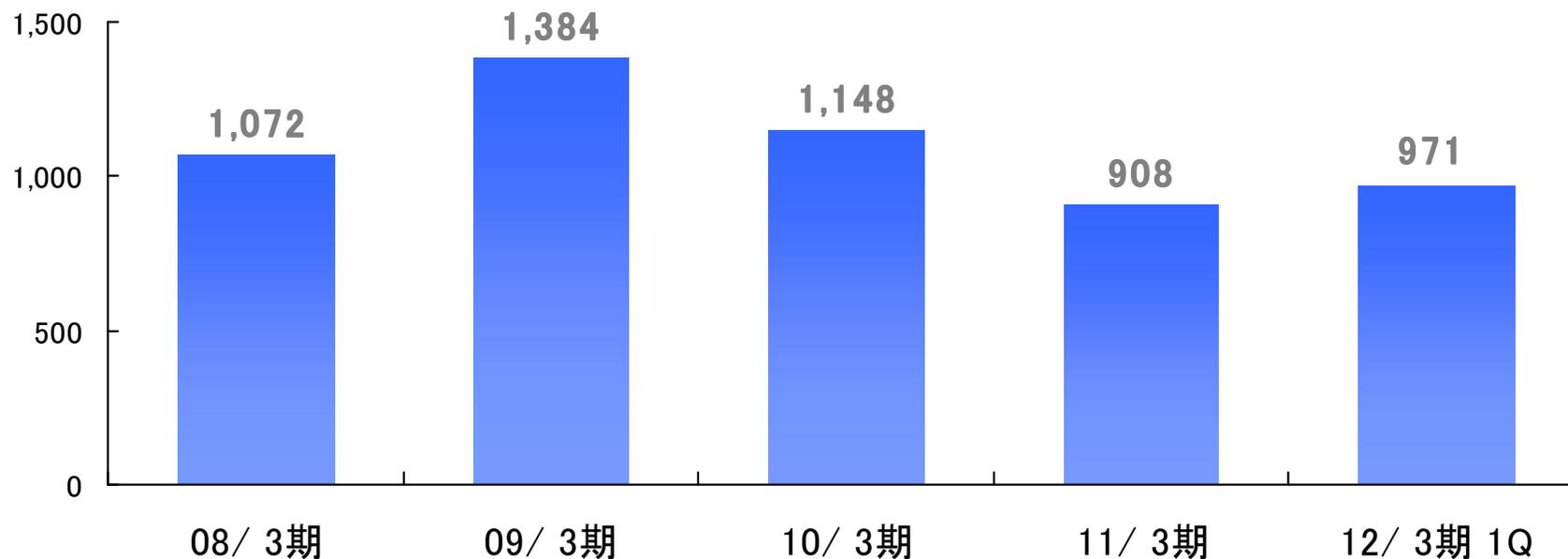
金額単位: 億円

	12/ 3期 1Q ('11/4-6)	11/ 3期 1Q ('10/4-6)	対前年同期比	
			増減	増減率
設備投資額	17	15	1	10.5%
減価償却費	57	65	7	▲11.9%

設備投資額と減価償却費の推移



有利子負債残高
(億円)



	08/ 3期	09/ 3期	10/ 3期	11/ 3期	12/ 3期 1Q
短期借入金	362	734	629	393	437
1年内返済予定の長期借入金	34	40	139	126	95
長期借入金	429	457	375	339	388
その他	247	151	4	50	49
有利子負債残高	1,072	1,384	1,148	908	971

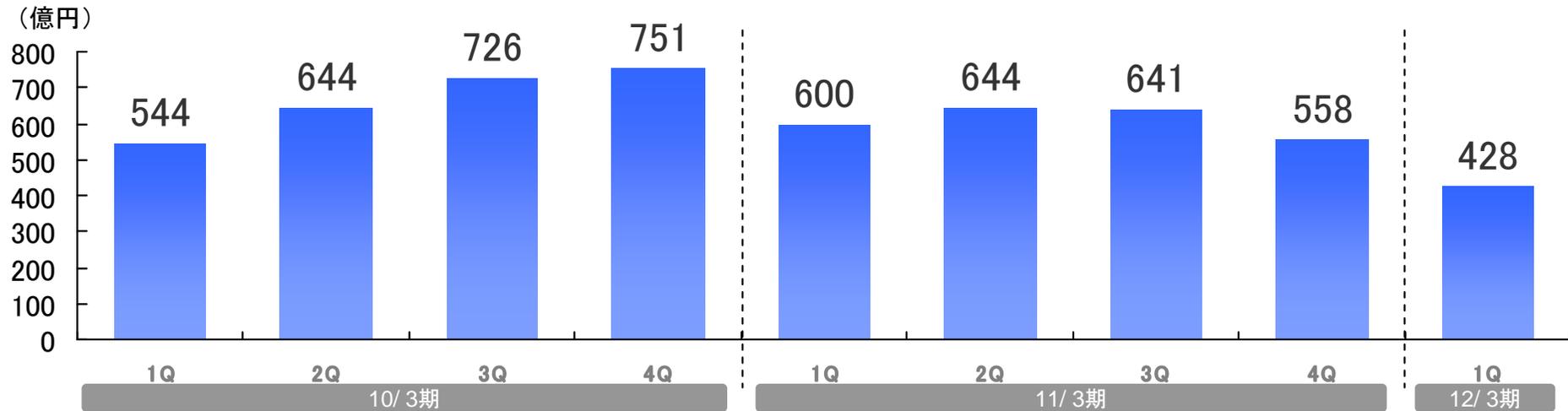
金額単位：億円

	12/3期 1Q('11/4-6)	11/3期 1Q('10/4-6)	対前年同期比	
			増減	増減率
売上高	428	600	▲172	▲28.7%
営業利益	▲18	3	▲22	—
経常利益	▲23	▲7	▲16	—
税引前 四半期純利益	▲23	▲17	▲5	—
四半期純利益	▲23	▲18	▲5	—

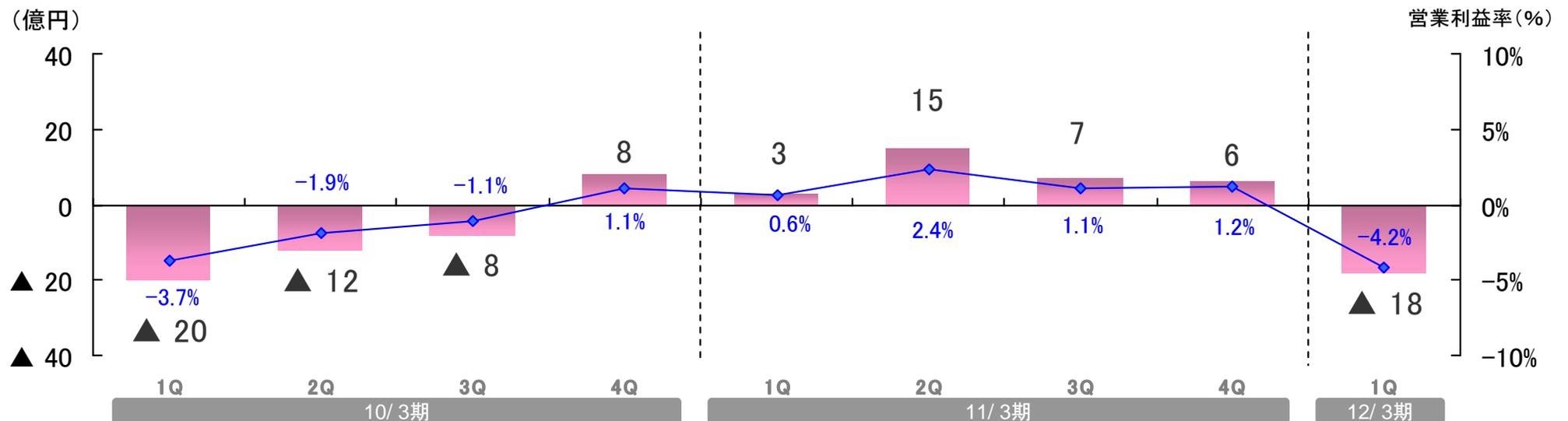
〈個別〉四半期別売上高と営業利益の推移

◆ 四半期毎の売上高推移

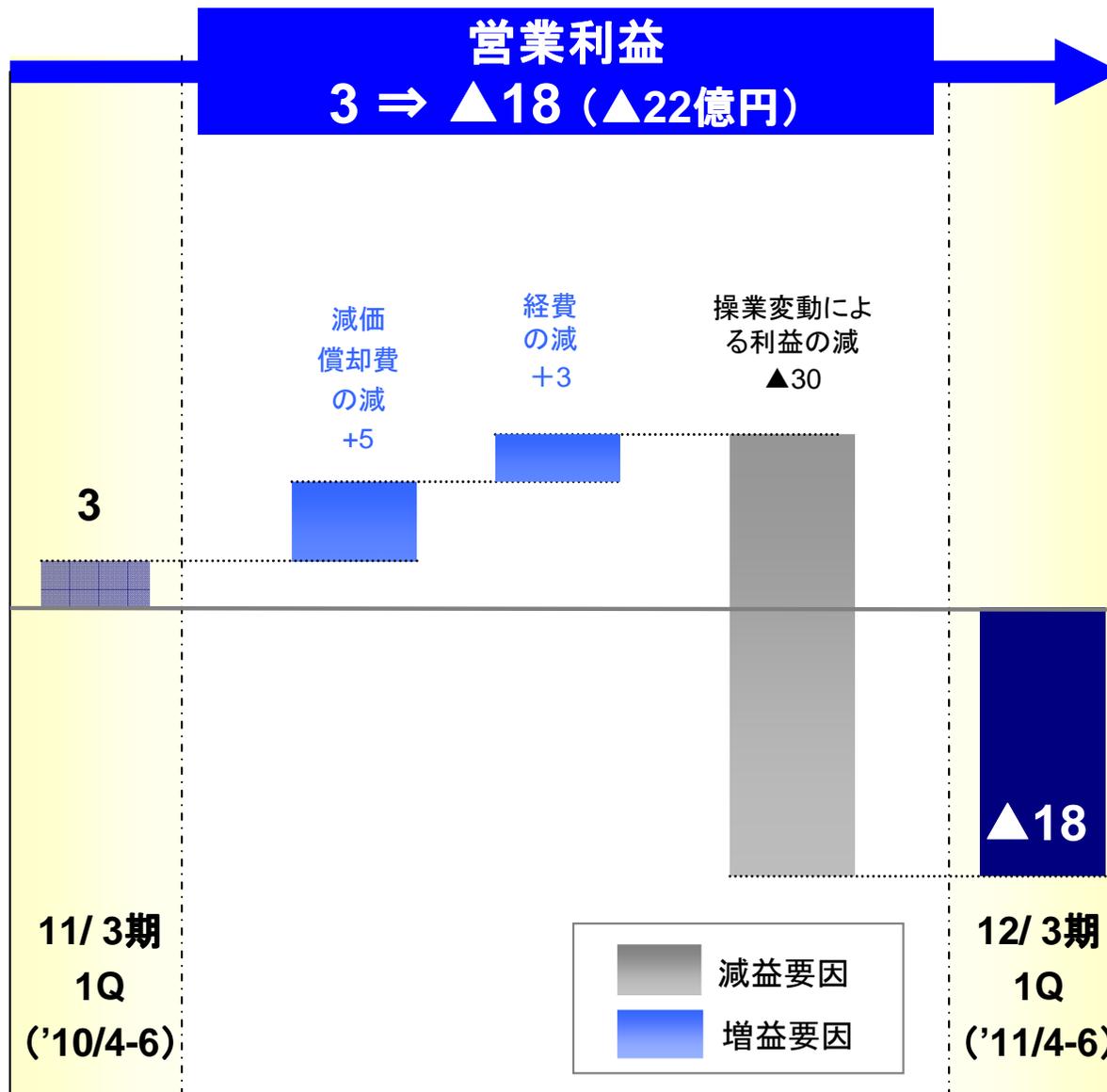
金額単位：億円



◆ 四半期毎の営業利益推移



金額単位：億円



【増益要因】

減価償却費の減	+5億円
経費の減	+3億円

増益要因合計 +8億円

【減益要因】

操業変動による利益の減	▲30億円
-------------	-------

減益要因合計 ▲30億円



▲22億円の減益

金額単位:億円

	12/3期 1Q('11/4-6)	11/3期 1Q('10/4-6)	対前年同期比	
			増減	増減率
※トヨタグループ	229	383	▲153	▲40.1%
スズキ	60	69	▲9	▲13.3%
三菱自動車	72	71	1	1.9%
※日産グループ	10	9	1	11.7%
ホンダ	5	9	▲4	▲43.4%
富士ゼロックス	8	13	▲5	▲37.3%
その他	41	44	▲2	▲6.6%
合計	428	600	▲172	▲28.7%

※1 トヨタグループには、ダイハツ、トヨタ車体、関東自動車、日野自動車等を含む。

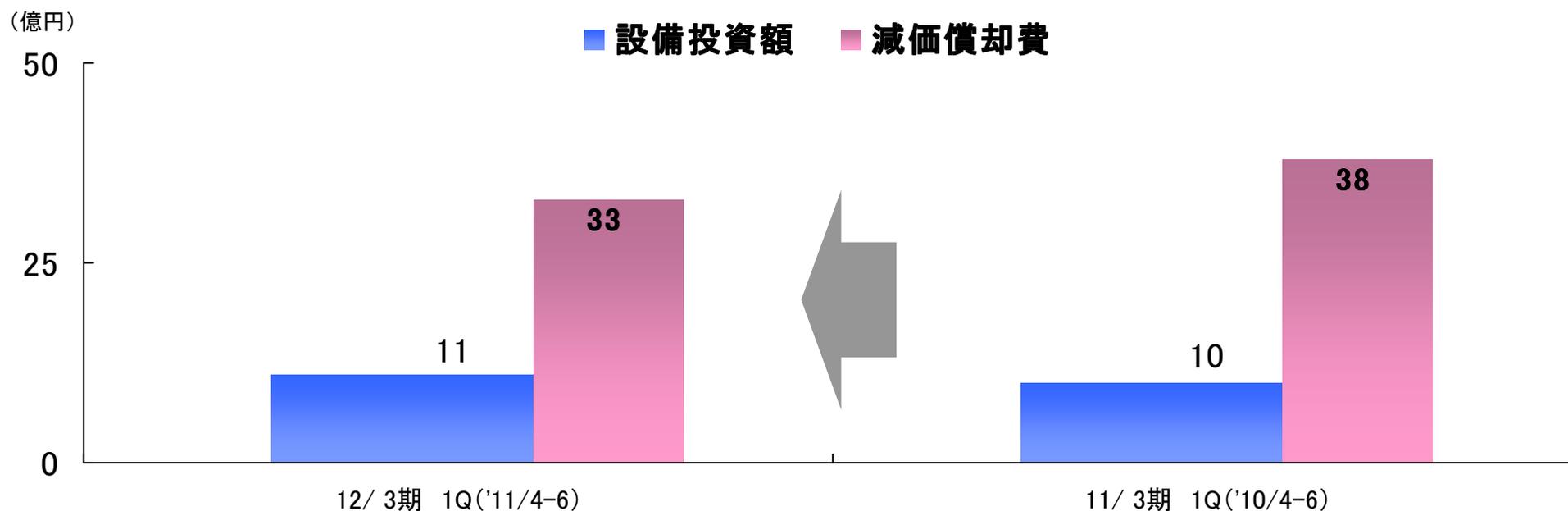
※2 日産グループには、日産車体を含む。

〈個別〉設備投資額と減価償却費

金額単位：億円

	12/ 3期 1Q('11/4-6)	11/ 3期 1Q('10/4-6)	対前年同期比	
			増減	増減率
設備投資額	11	10	1	18.6%
減価償却費	33	38	▲5	▲13.1%

設備投資額と減価償却費の推移



1. 2012年3月期 第1四半期決算概況【連結・個別】

2. 2012年3月期 通期業績見通し【連結・個別】

3. 海外現地統括会社の設立および新生産拠点の設立

金額単位：億円

	12/3期 2Q 累計見通し	11/3期 2Q 累計実績	対前年同期比		対前回見通し比	
			増減	増減率	12/3期 2Q累計 前回見通し	増減
売上高	1,580	1,897	▲317	▲16.7%	1,480	100
営業利益	▲6	64	▲70	—	▲20	14
経常利益	▲12	37	▲49	—	▲23	11
当期純利益	▲27	11	▲38	—	▲40	13
為替レート (1ドル)	81円	88円	7円の円高			

金額単位：億円

	12/3期 通期見通し	11/3期 通期実績	対前年同期比		対前回見通し比	
			増減	増減率	12/3期 2Q累計 前回見通し	増減
売上高	3,700	3,734	▲34	▲0.9%	3,600	100
営業利益	94	118	▲24	▲20.9%	80	14
経常利益	85	84	1	0.2%	74	11
当期純利益	39	33	6	16.5%	26	13
為替レート (1ドル)	81円	85円	4円の円高			

◇6月21日公表

金額単位:億円

	上半期	下半期	通期
売上高	1,480	2,120	3,600
営業利益	▲20	100	80
経常利益	▲23	97	74
当期純利益	▲40	66	26



◇8月8日公表

修正

据え置き

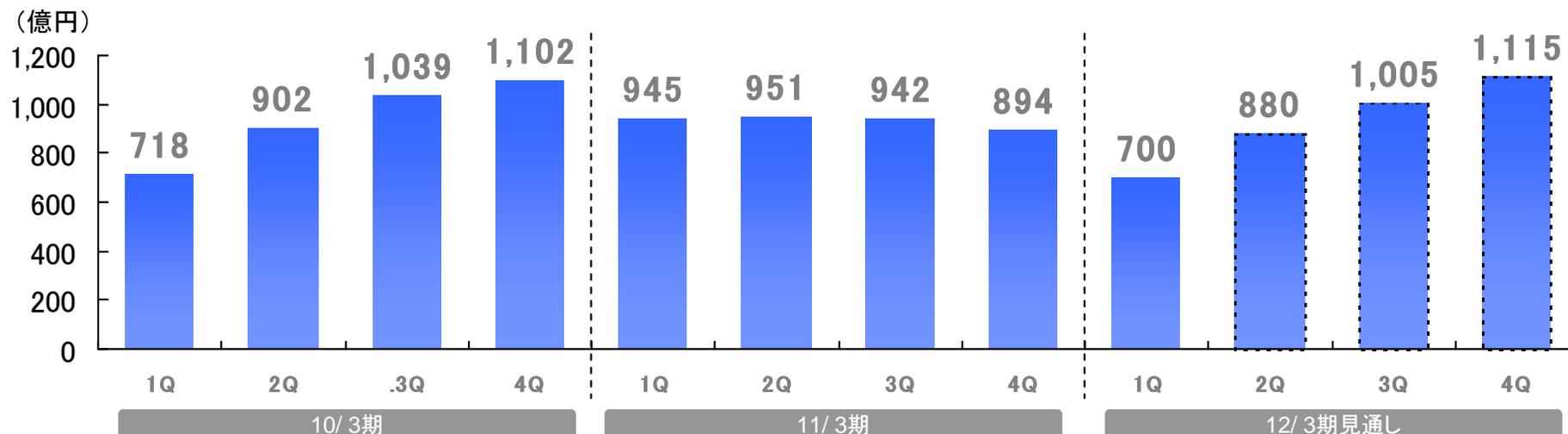
金額単位:億円

	上半期	下半期	通期
売上高	1,580	2,120	3,700
営業利益	▲6	100	94
経常利益	▲12	97	85
当期純利益	▲27	66	39

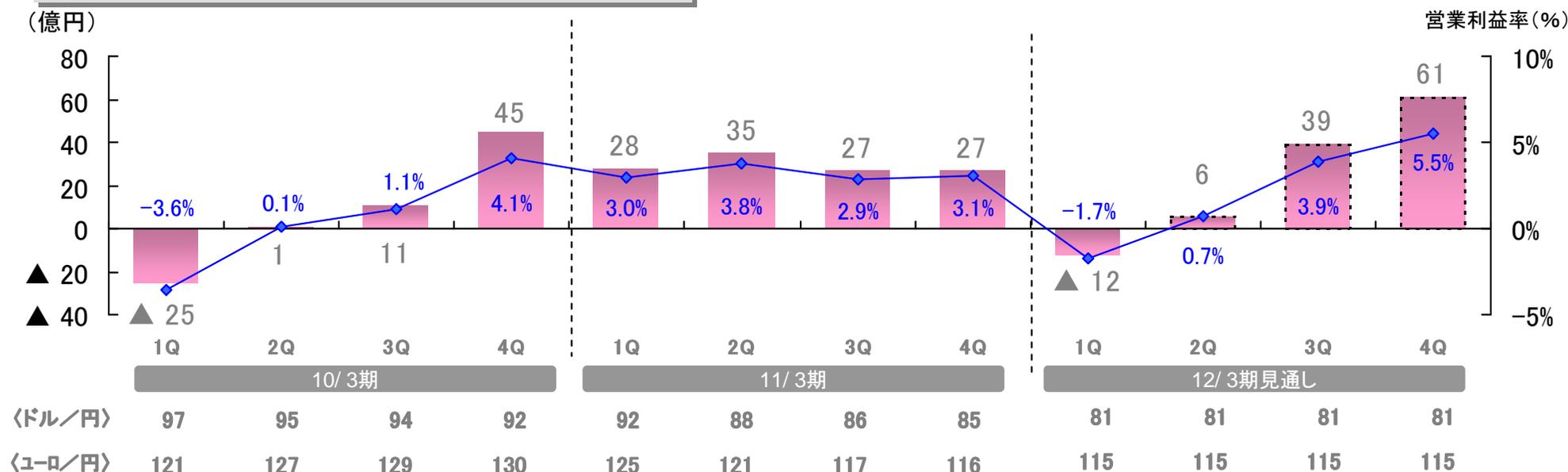
〈連結〉四半期別売上高と営業利益の推移見通し

金額単位: 億円

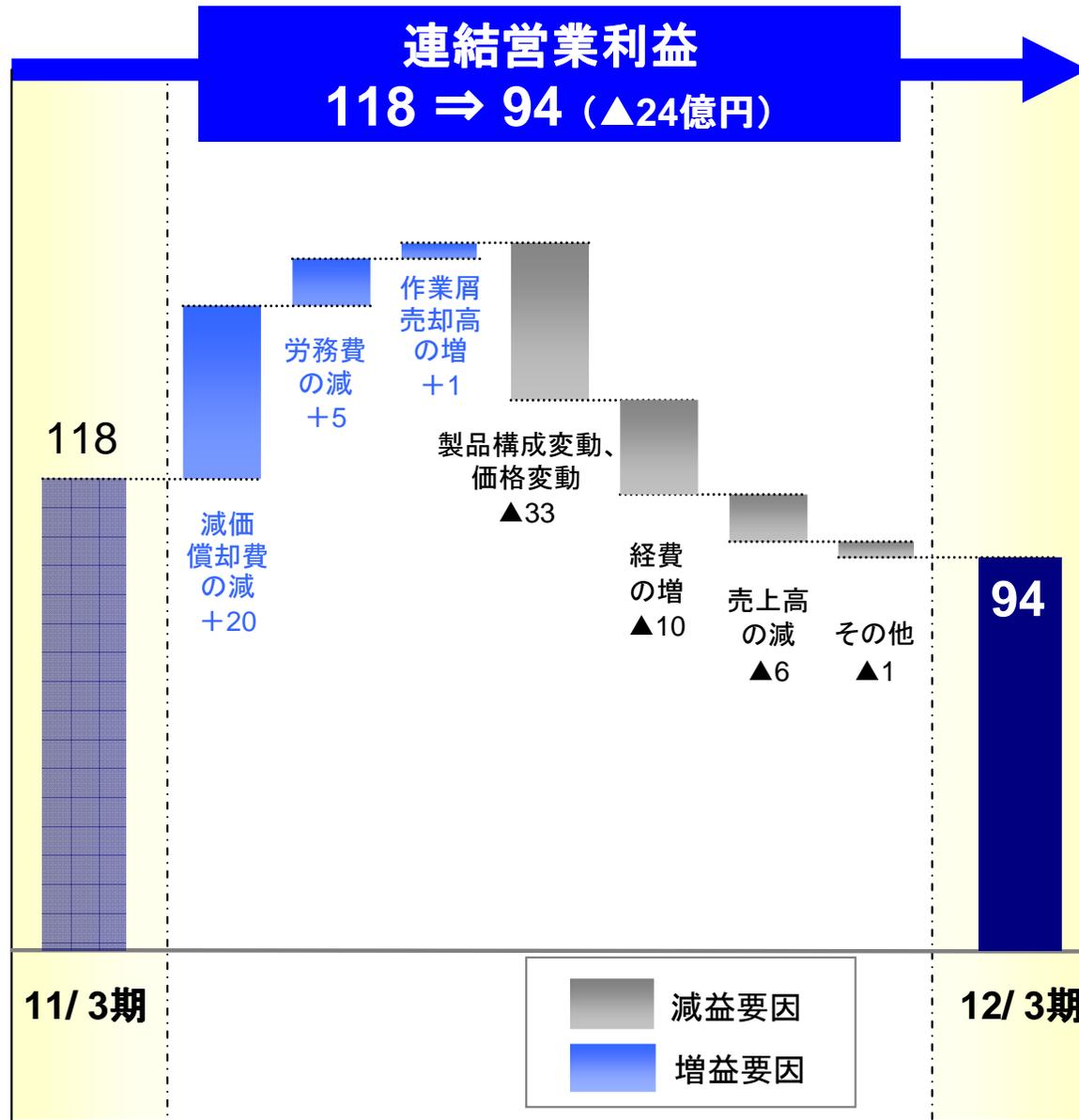
◆ 四半期毎の売上高推移



◆ 四半期毎の営業利益推移



金額単位: 億円



【増益要因】

減価償却費の減	+20億円
労務費の減	+5億円
作業屑売却高の増	+1億円

増益要因合計 +26億円

【減益要因】

製品構成変動、価格変動	▲33億円
経費の増	▲10億円
売上高の減	▲6億円
その他	▲1億円

減益要因合計 ▲50億円

▲24億円の減益

〈連結〉地域別売上高と営業利益見通し

24

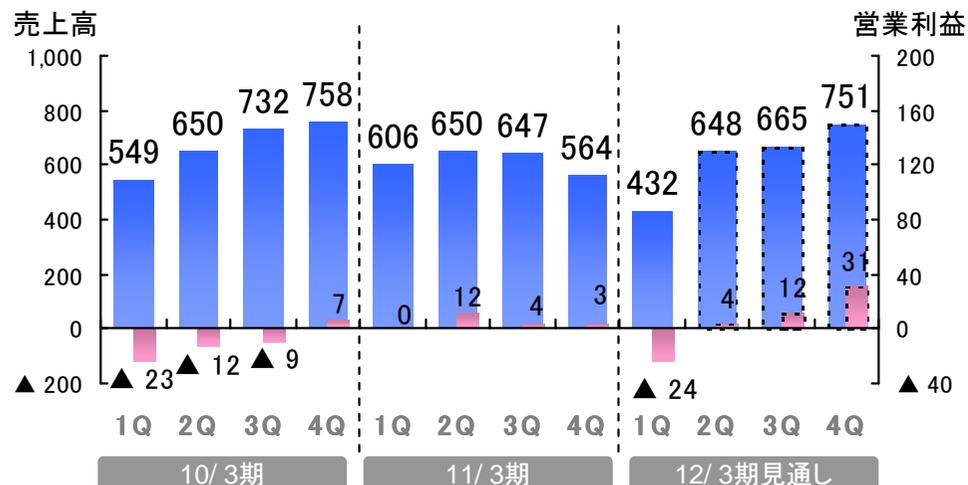
金額単位: 億円

		12/3期 通期見通し	11/3期 通期実績	対前年同期比		対前回見通し比	
				増減	増減率	12/3期 通期 前回見通し	増減
日本	売上高	2,496	2,469	27	1.1%	2,420	76
	営業利益	23	20	2	13.2%	10	13
北米	売上高	466	500	▲33	▲6.8%	455	11
	営業利益	6	19	▲13	▲66.3%	4	2
欧州	売上高	234	254	▲19	▲7.7%	236	▲2
	営業利益	1	7	▲6	▲82.6%	2	▲1
アジア	売上高	635	627	8	1.3%	627	8
	営業利益	63	69	▲5	▲8.0%	66	▲3
連結調整	売上高	▲134	▲117	▲17	—	▲138	4
	営業利益	0	2	▲2	—	▲2	2
合計	売上高	3,700	3,734	▲34	▲0.9%	3,600	100
	営業利益	94	118	▲24	▲20.9%	80	14

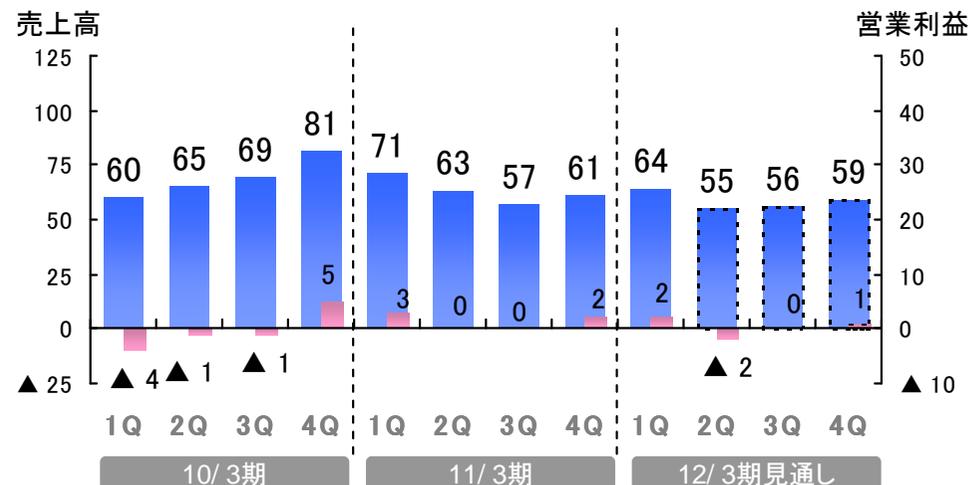
<連結>地域別四半期業績推移見通し

金額単位:億円

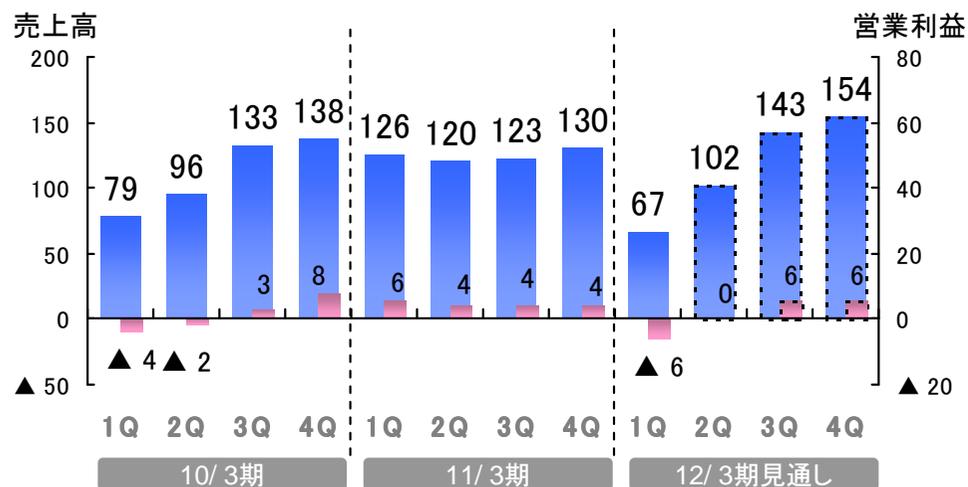
日本



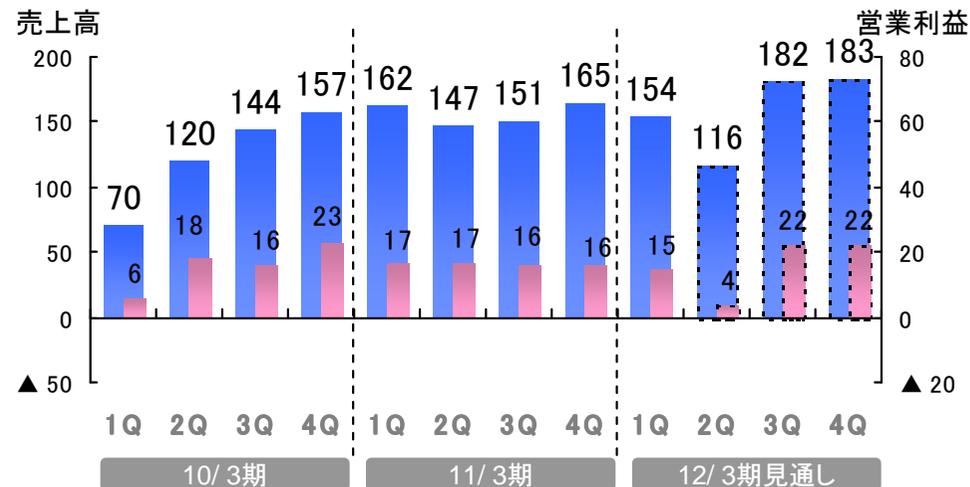
欧州



北米



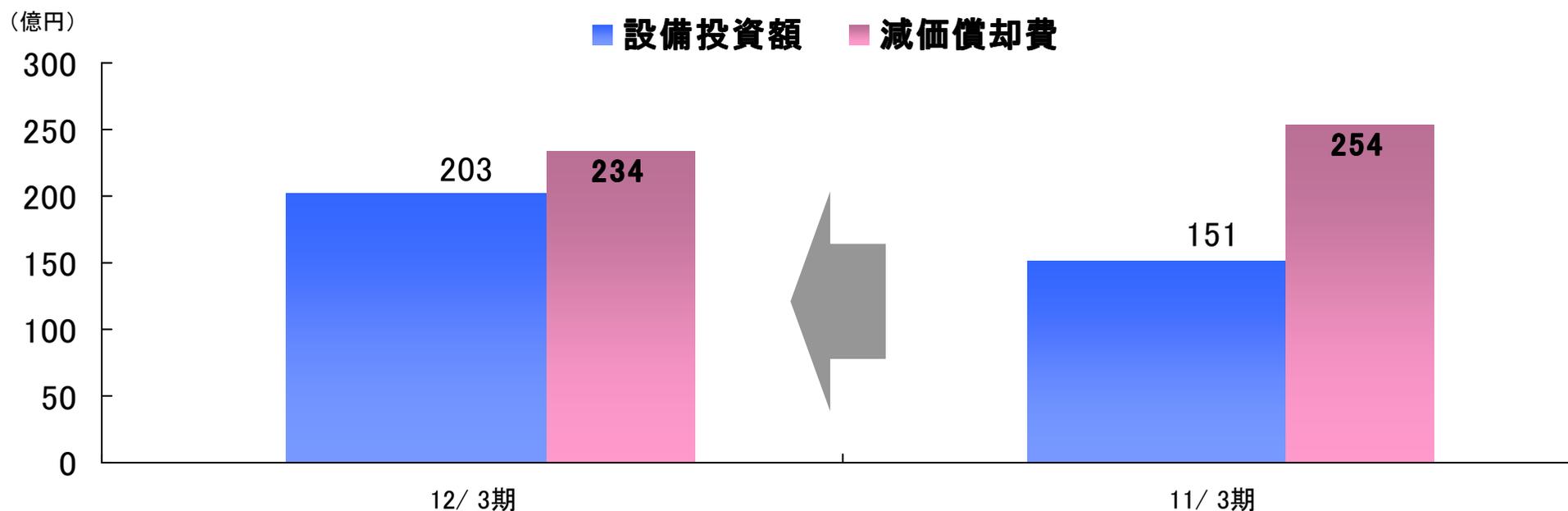
アジア



金額単位: 億円

	12/3期 通期見通し	11/3期 通期実績	対前年同期比	
			増減	増減率
設備投資額	203	151	51	33.7%
減価償却費	234	254	▲20	▲8.1%

設備投資額と減価償却費の推移



金額単位：億円

	12/3期 2Q 累計見通し	11/3期 2Q 累計実績	対前年同期比		対前回予想値比	
			増減	増減率	12/3期 2Q累計 前回見通し	増減
売上高	1,070	1,244	▲174	▲14.1%	990	80
営業利益	▲15	19	▲34	—	▲23	8
経常利益	▲10	6	▲16	—	▲15	5
当期純利益	▲10	▲7	▲3	—	▲15	5

金額単位：億円

	12/3期 通期見通し	11/3期 通期実績	対前年同期比		対前回予想値比	
			増減	増減率	12/3期 通期 前回見通し	増減
売上高	2,470	2,444	26	1.0%	2,390	80
営業利益	28	32	▲4	▲14.6%	20	8
経常利益	33	21	12	56.9%	28	5
当期純利益	33	15	18	119.9%	28	5

◇6月21日公表

金額単位:億円

	上半期	下半期	通期
売上高	990	1,400	2,390
営業利益	▲23	43	20
経常利益	▲15	43	28
当期純利益	▲15	43	28



◇8月8日公表

修正

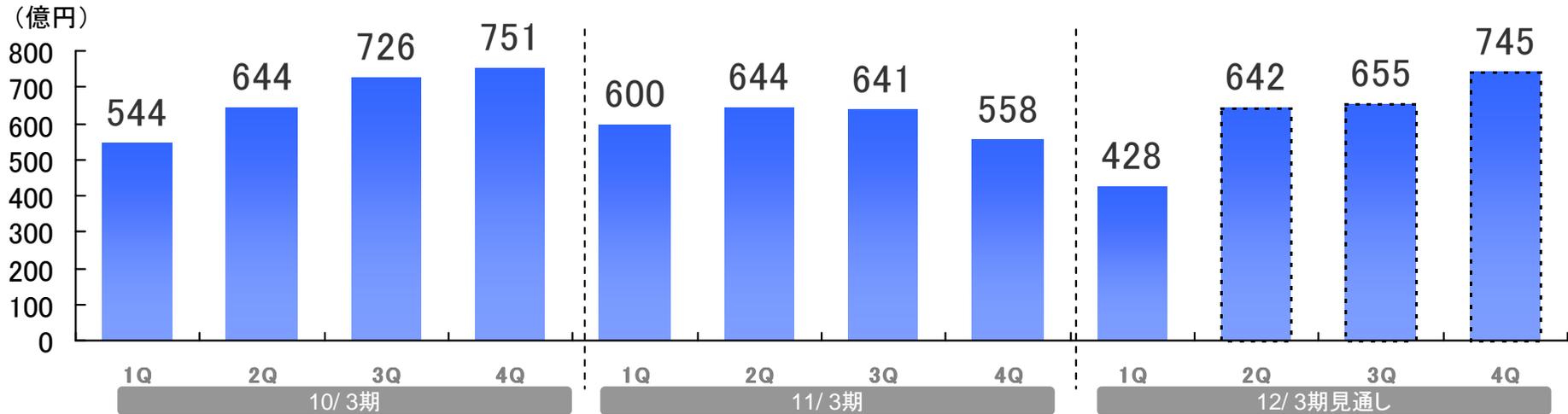
据え置き

金額単位:億円

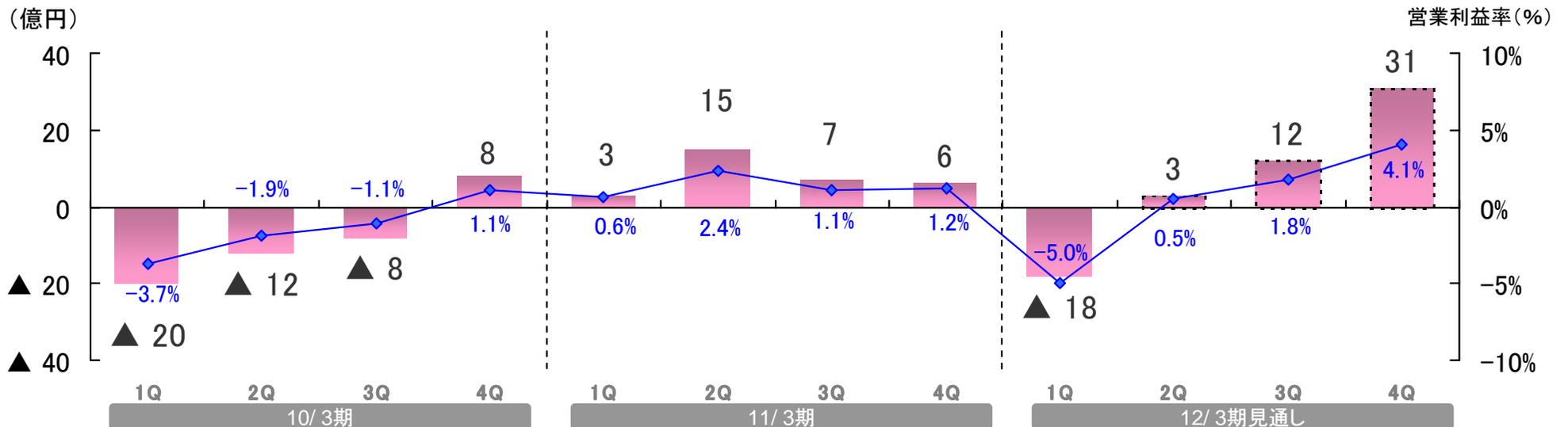
	上半期	下半期	通期
売上高	1,070	1,400	2,470
営業利益	▲15	43	28
経常利益	▲10	43	33
当期純利益	▲10	43	33

◆ 四半期毎の売上高推移

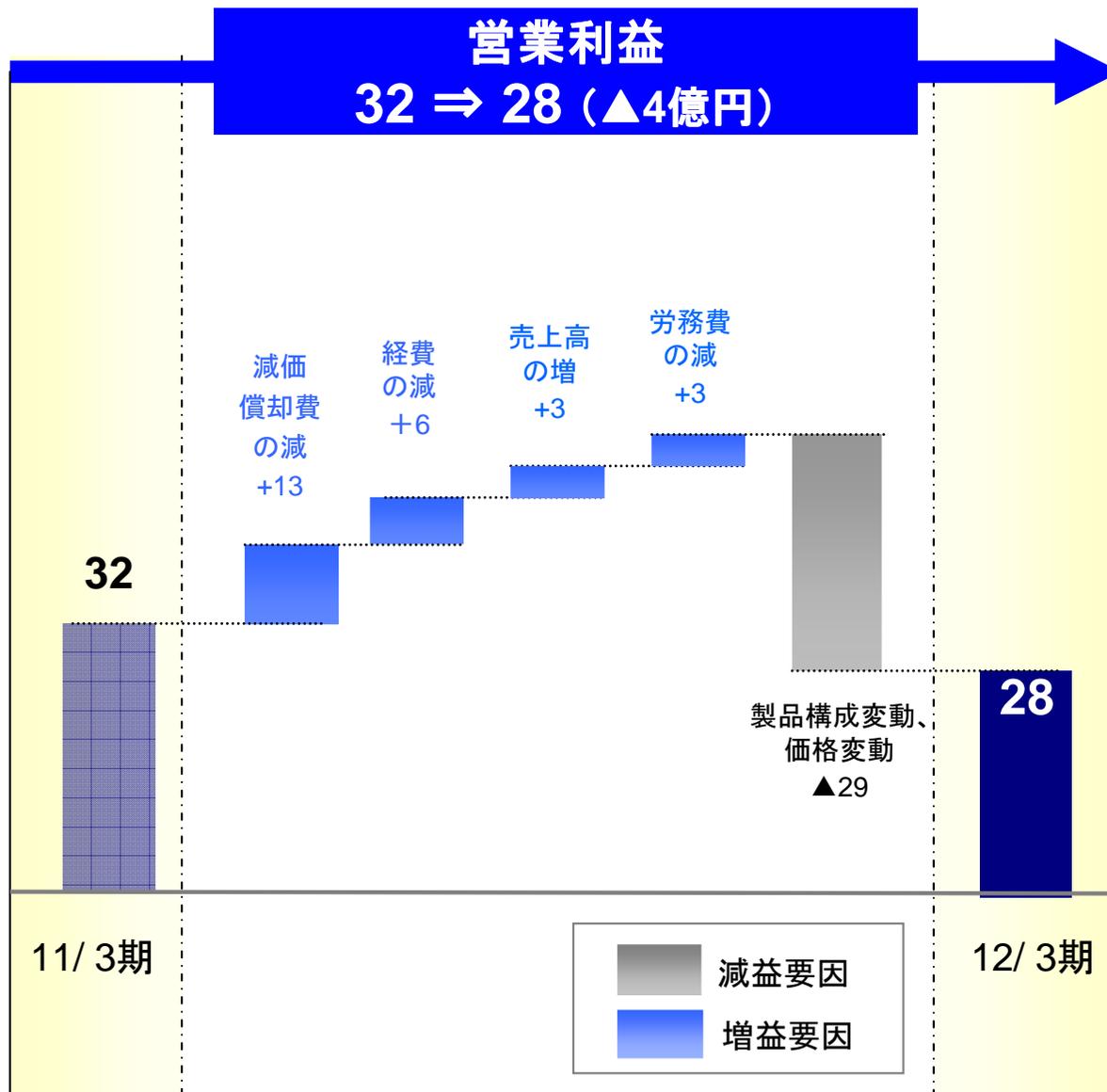
金額単位: 億円



◆ 四半期毎の営業利益推移



金額単位: 億円



【増益要因】

減価償却費の減	+13億円
経費の減	+6億円
売上高の増	+3億円
労務費の減	+3億円

増益要因合計 +25億円

【減益要因】

製品構成変動、価格変動	▲29億円
-------------	-------

減益要因合計 ▲29億円



▲4億円の減益

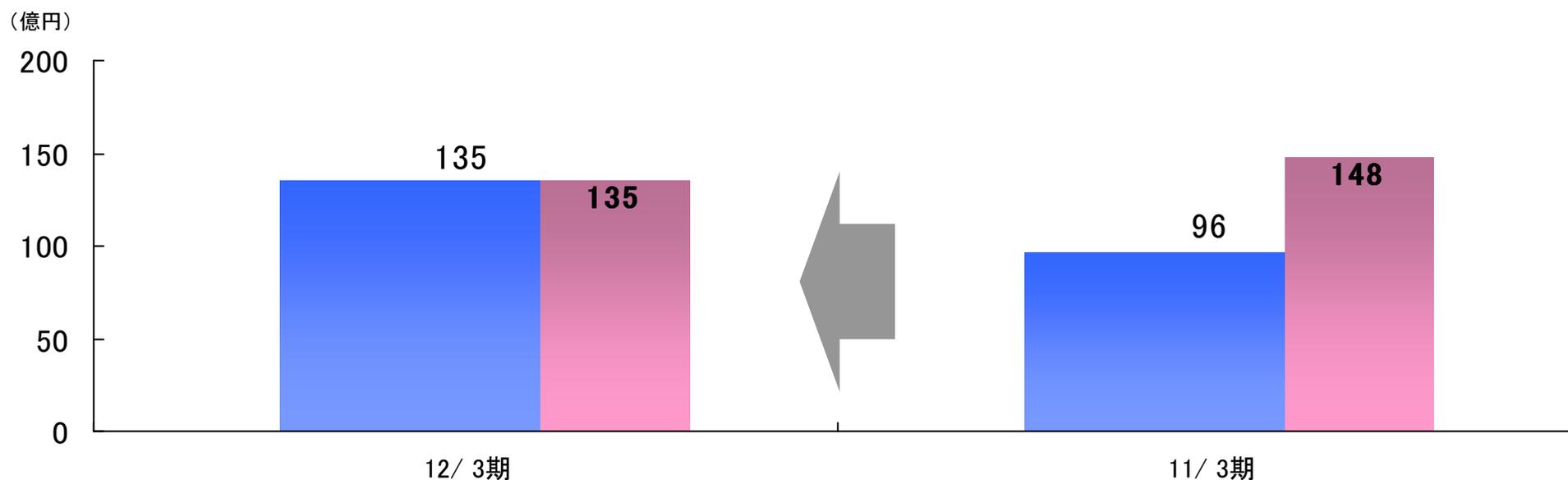
〈個別〉設備投資額と減価償却費見通し

金額単位：億円

	12/3期 通期見通し	11/3期 通期実績	対前年同期比	
			増減	増減率
設備投資額	135	96	39	39.6%
減価償却費	135	148	▲13	▲9.4%

設備投資額と減価償却費の推移

■ 設備投資額 ■ 減価償却費



1. 2012年3月期 第1四半期決算概況【連結・個別】

2. 2012年3月期 通期業績見通し【連結・個別】

3. 海外現地統括会社の設立および新生産拠点の設立

中国・北米に統括会社を設立

中国子会社・・・6拠点 北米子会社・・・4拠点

これらを取りまとめる 現地第2本社

目的① 意思決定のスピード化・・・権限委譲

目的② 現地で完結出来る体制作り・・・自立化

中国統括会社設立(FC)

【設立の目的】

1. 急速に拡大する中国市場において、既存製造子会社の強化を図り、お客様のニーズに合わせたスピーディ且つ確実な事業展開を目指す
 - ①事業企画
 - ②工場進出先決定
 - ③投資
2. 事業拡大の実現のために人材を集約する
 - ①各製造子会社の効率的運営支援
営業、生・製準、調達、人事・労務、経理・財務、IT、法規・知財

【会社概要】

- 会社名 : 双叶(常州)管理有限公司
Futaba Changzhou Engineering & Marketing
(略称:FC)
- 設立場所 : 常州武進開発区大学場内
- 登録資本金 : US \$ 2,000,000 (双叶常州の資本金活用)
- 設立時期 : 2011年10月
- 事業内容 : ①中国の最適事業展開の検討
②PJT遂行に伴う支援、会社運営に伴う支援

【設立場所】



北米統括会社設立(FNA)

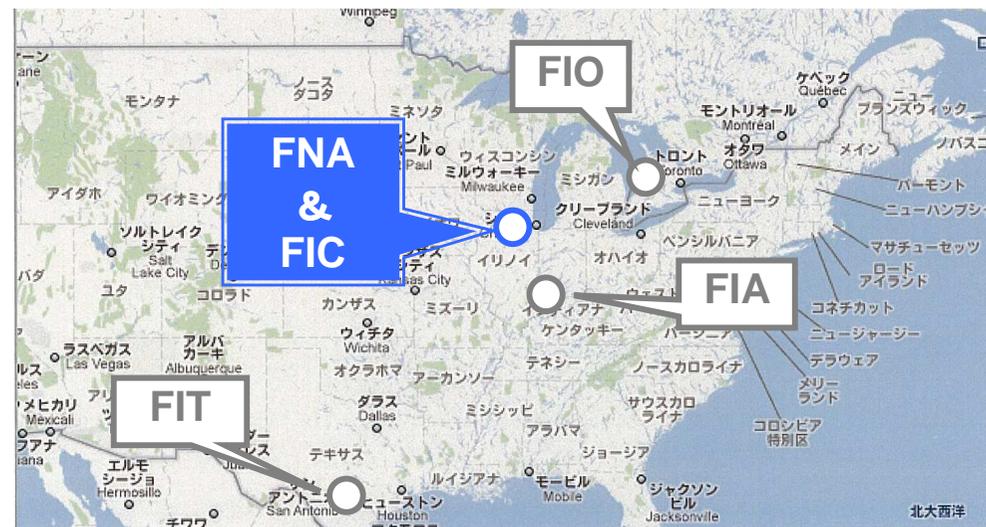
【設立の目的】

1. 北米事業において、グローバル戦略としての事業の効率化とお客様のニーズ&スピードに合わせた地域戦略としての事業の自立化を確立させる
 - ①顧客対応の強化
 - ②意思決定の迅速化
2. 北米各工場の自立化を促進すべく、工場運営の効率化および標準化を確立させる
 - ①北米事業体のマネジメント強化
 - ② " " のモニタリング強化
 - ③地域情報収集力の強化、現地ネットワーク
 - ④本社のグローバル戦略と地域戦略との調整

【会社概要】

会社名	: Futaba North America Engineering & Marketing Co. (略称:FNA)
設立場所	: FICキャロルストリーム構内
登録資本金	: US \$ 125,000,000
設立時期	: 2011年9月
事業内容	: 北米グループ会社の統括および管理支援

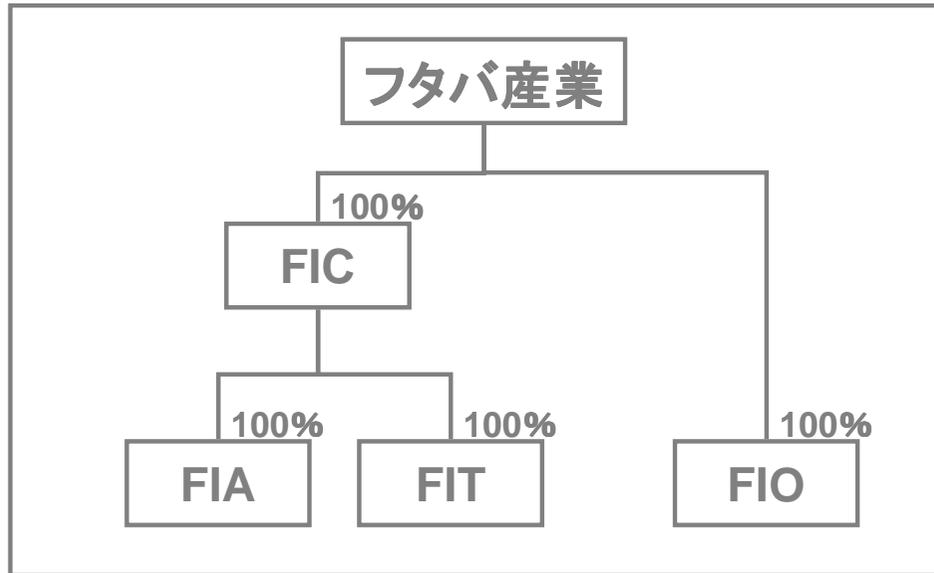
【設立場所】



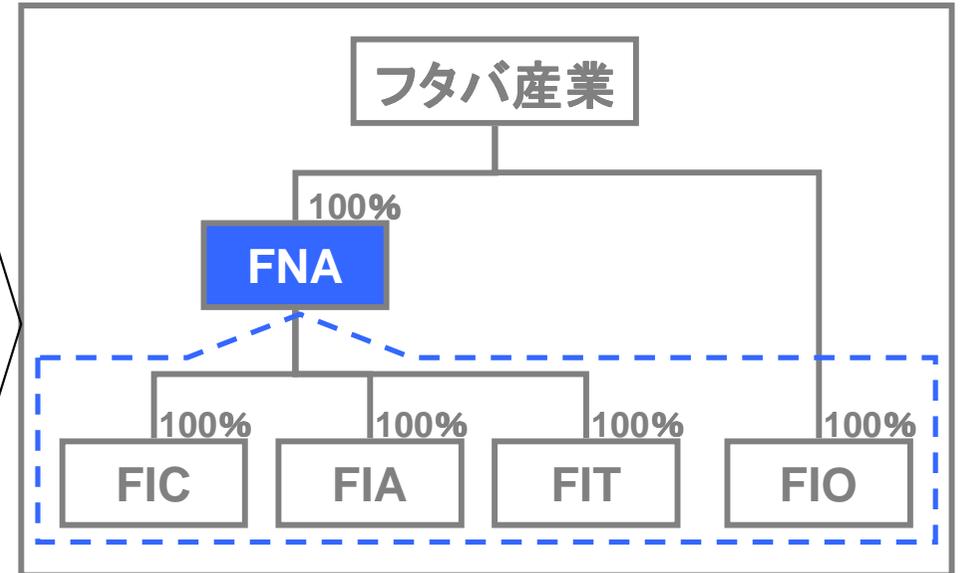
北米統括会社設立(FNA)

【資本関係】

設立前



設立後



**FNAによる北米4社の
統括および管理支援**

インドネシアに新生産拠点を設立

目的① グローバル化の拡大への対応

目的② 将来のマーケットの伸びとお客様ニーズを見込んだ設立

インドネシア会社設立(FII)

【設立の目的】

1. インドネシア現地お客様のニーズに応えるために生産体制を確立する
2. インドネシア経済の規模や現地自動車産業の将来動向事情を勘案し、日系カーメーカー向けビジネスを視野に入れる

【会社概要】

会社名 : PT. Futaba Industrial Indonesia
(略称:FII)

設立場所 : GIIC工業団地(プカシ県)

登録資本金 : 1,300百万円

設立時期 : 2011年10月

工場建設について

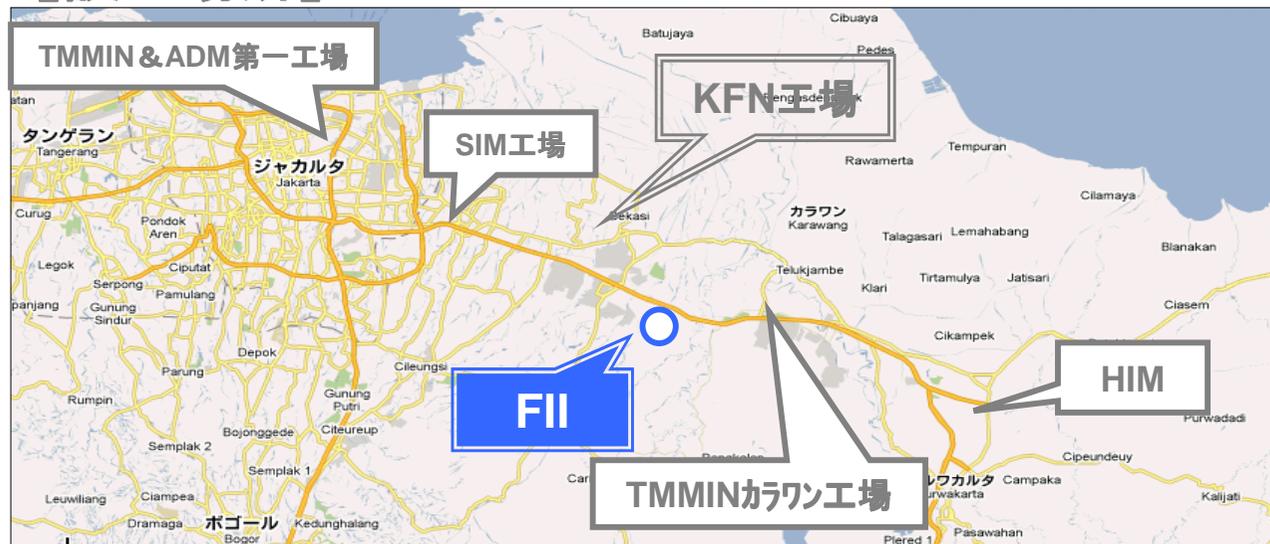
敷地面積 : 50,000㎡

投資額 : 1,500百万円

生産開始 : 2012年9月

事業内容 : 自動車用部品の製造・販売

【設立場所】



本資料に記載される当社(連結子会社を含む)の見通し等は、当社が現在入手している情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従って、これらの業績見通し等のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願い申し上げます。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知ください。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。

本資料に掲載のあらゆる情報はフタバ産業株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。

本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。

FUTABA

フタバ産業株式会社

<http://www.futabasangyo.com/>